

## ○意向調査クロス集計（考察）

## ①空家の維持・管理の実施有無に関する考察 &lt;問7&gt;

- ・ 行っている 33.3%（9件）、行っていない 55.6%（15件）、無回答 11.1%（3件）
- ・ 現在の空家の状態の認知（×問1）

何らかの維持・管理（空家の清掃、庭の手入れ、破損個所の小修繕等）を「行っている」と回答している 88.9%が現在の空家の状況について「知っている」と回答している。また維持・管理を「行っていない」と回答した中の 46.7%は現在の空家の状態を「知らない」と回答している。

## ②空家の所有者責務の認知に関する考察 &lt;問9&gt;

- ・ 知っている 44.4%（12件）、知らない 44.4%（12件）、無回答 11.1%（3件）
- ・ 現在の空家の状態の認知（×問1）

所有者の責務を「知っている」と回答した全員が現在の空家の状態を「知っている」と回答している。また所有者の責務を「知らない」と回答した中の 66.7%は現在の空家の状態についても「知らない」と回答している。

## ③取り壊し費用に対する補助金制度の活用意向に関する考察 &lt;問11&gt;

- ・ 活用する 77.8%（21件）、活用しない 7.4%（2件）、無回答 14.8%（4件）
- ・ 空家の維持・管理について困っていること（×問8）

「解体したいが解体費用の支出が困難」と回答した人の 78.9%が「取り壊し費用に対する補助金があれば活用する」と回答している。

## ④空家所有者の居住地別に関する考察

- ・ 豊岡市内 48.1%（13件）、兵庫県内 14.8%（4件）、県外 37.0%（10件）
- ・ 現在の空家の状態の認知（×問1）

「市内に居住」で、現在の空家の状態を「知っている」という回答は 76.9%である。

- ・ 空家の維持・管理の頻度（×問6）

「市内に居住」の場合は「週1回以上」や「1年に1回程度」等と定期的に管理しているが、「県外に居住」の場合は「ほとんどしていない」や「一度もしたことがない」が 90.0%である。

- ・ 空家の維持・管理の内容（×問7）

「県外に居住」「県内に居住」の場合は「何も行っていない」場合が 70~75%であるが、「市内に居住」の場合は 77%が「庭の手入れ、草刈り、剪定」や「破損個所の小修繕」等を所有者やその家族で行っている。

- ・ 空家の維持・管理について困っていること（×問8）

「県外に居住」、「県内に居住」の場合については、50%~60%が「現住所から空家までの距離が遠い」としている。